

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和6年3月26日

国立大学法人島根大学長 服部 泰直

◎調達機関番号 415 ◎所在地番号 32

○第 号

1 調達内容

(1) 品目分類番号 24

(2) 導入計画物品及び数量

超高分解能コアスキャナー式多元素分析システム一式

(3) 調達方法 購入等

(4) 導入予定時期

令和7年7月

(5) 調達に必要なとされる基本的な要求要件

A 半割した堆積物コア測定用途の XRF コアスキャナーであり、乾燥・湿潤堆積物やドリルコアの測定が可能であること。

B XRF 分析、光学画像撮影、帯磁率測定機能を有すること。

C 試料表面に非接触かつ非破壊で、XRF 分析および光学画像の取得が可能であること。

D 設置可能なコア試料の最大長は1.5m以上であること。

E 測定間隔は10mmから0.2mmまで選択可能であること。

F 1回の分析は標準分析速度1~5秒以内で、MgからUまでの全ての検出元素の分析を高い再現性をもって測定することが可能であること。また、1回の分析においては、分析時間を延長することなく、高速かつ高精度に全元素の分析が可能であること。

G XRF の生データを元素濃度に変換するソフトウェアを内蔵する PC を装備すること。また、XRF 分析、光学画像、帯磁率のデータをまとめて表示・解析できるデータ解析ソフトウェアを専用で付属

すること。

H 作業員が装置の近くで制限なく作業できるよう、装置外部における X 線レベルは $1\mu\text{Sv/h}$ 以下の極めて低いレベルを維持する設計であること。

I 分析中にガスパーズを必要としないこと。

J UPS 安定化電源および本体冷却システムを有すること。

2 資料及びコメントの提供方法 上記 1 (2) の物品に関する一般的な参考資料及び同 (5) の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限 令和 6 年 4 月 26 日 17 時 00 分
(郵送の場合は必着のこと。)

(2) 提供先 〒690-8504 松江市西川津町 1060 国立大学法人島根大学財務部経理・調達課 西村 修平
電話 0852-32-6027

3 説明書の交付 本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間 令和 6 年 3 月 26 日から令和 6 年 4 月 26 日まで。

(2) 交付場所 上記 2 (2) に同じ。

4 説明会の開催 本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1) 開催日時 令和 6 年 4 月 3 日 13 時 30 分

(2) 開催場所 島根大学本部棟 1 階第二会議室 (又はオンライン開催) (オンライン開催の詳細は導入説明書交付時に別途案内する。)

5 その他 この導入計画の詳細は導入説明書による。
なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6 Summary

(1) Classification of the products to be procured : 24

(2) Nature and quantity of the products to be purchased : 1 set of XRF Core Scanning System

(3) Type of the procurement : Purchase

(4) Basic requirements of the procurement :

A The instrument is XRF scanner for split,

wet and dry sediment cores as well as drill cores.

B The instrument can perform XRF scanning, optical images, and magnetic susceptibility measurements.

C The instrument does not touch and nondestructive the sample surface during XRF and optical data measurements.

D The maximum sample length is over 1.5 m of core.

E The system can select analytical steps from one centimeter and down to the 0.2 millimeter.

F The instrument can determine all elements Mg-U simultaneously at the same time within 1-5 seconds only one analysis per analytical point. Even though all elements are determined, all elements are determined with best sensitivity and without increasing the time needed.

G The system has the PC included data software which can convert the XRF data into calibrated element concentrations. The PC also has the software to combine and evaluate XRF, optical and magnetic susceptibility data.

H The X-ray level outside the instrument is kept below 1 micro-Sievert per hour, a very low level that allows staff work near the scanner without limitations.

I No gas is required for analysis.

J The unit has a UPS stabilized power supply and main body cooling system.

(5) Time limit for the submission of the requested material : 17:00 26 April, 2024

(6) Contact point for the notice : NISHIMURA Shuhei, Accounts Division, Finance Department, The National University Corporation Shimane University, 1060 Nishikawatsu-cho Matsue-shi 690-8504 Japan, TEL 0852-32-6027